

地域公共交通だより 第14号

発行月：令和4年1月 発行者：上野原市地域公共交通活性化協議会



とっても便利！デマンドタクシー

上野原デマンドタクシーは、タクシー車両での乗り合いにより、市内各地域から4便、中心市街地から4便、合計8便で平日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)に運行しています。

買い物や通院以外にも自分のライフスタイルに合わせて多くの方に便利に利用されていますので、運転免許証の返納を検討されている方や移動にお困りの方などは、ぜひ一度ご利用ください。

便利ポイント！！

- その1 第1便以外は当日でも予約可能
- その2 自宅や目的地に近い停留所
- その3 乗車予約は電話1本
- その4 料金は最大でもワンコイン(500円)

<各地域から出発する時間と予約時間>

- 第1便 8:15 出発 予約：前日の17時まで
- 第3便 10:30 出発 予約：当日の9時30分まで
- 第5便 12:30 出発 予約：当日の11時30分まで
- 第7便 14:30 出発 予約：当日の13時30分まで

<中心市街地から出発する時間と予約時間>

- 第2便 9:35 出発 予約：当日の9時まで
- 第4便 11:30 出発 予約：当日の11時まで
- 第6便 13:30 出発 予約：当日の13時まで
- 第8便 15:50 出発 予約：当日の15時20分まで

※出発時間は最初の停留所を出発する時間です。

※1便の予約時間について、前日が土日祝日の場合は直近の平日となります。

※デマンドタクシーを利用するには事前に利用登録する必要があります(電話でOK)。

●詳細な情報についてはお気軽にお問い合わせください●



※上記「」は上野原デマンドタクシー運行イメージ



上野原中心市街地循環バスは運行を継続します

令和元年10月から令和3年9月まで実証運行していた上野原市中心市街地循環バスは、駅から市街地への移動や市内に点在する公共施設や主要な施設間での移動に多く利用されていることから、令和3年10月以降も運行を継続しています。

お問い合わせ：上野原市地域公共交通活性化協議会 事務局

【上野原市役所 市民部 生活環境課 生活環境担当】電話：0554-62-3114

みんなてバス、タクシーを利用して、地域の公共交通を維持しましょう。

デマンドタクシーの利用状況をお知らせします。

(令和2年10月から令和3年9月の1年間)

この1年間は新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少しましたが、生活する上での移動手段として幅広い年齢層の方にさまざまな目的で利用されました。

①年間利用者延べ人数 11,448 人(1日当たり平均 47 人が利用)

新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ以前の平成30年10月から令和元年9月の年間利用者延べ人数 15,946 人と比べ 4,498 人(約3割)減少しました。

②年齢層別利用者数

利用者の約9割が60歳以上となっています。利用者の平均年齢 76.4 歳(延べ人数から算出)ですが、小さなお子様連れや学生の部活動などにもご利用されています。

年齢層	0～19 歳	20～60 歳	60 歳～
利用者延べ人数 (割合)	119 人 (1%)	1,077 人 (9.4%)	10,252 人 (89.6%)

③多く利用される停留所ランキング TOP3

医療機関への受診や買い物に多く利用されています。

<降りる停留所>

No. 1	上野原市立病院	(23.2%)
No. 2	梶谷整形外科	(20.9%)
No. 3	上野原市役所	(6.0%)

<乗る停留所>

No. 1	大堀バス停(公正屋最寄り)	(28.7%)
No. 2	スーパーオギノ	(14.7%)
No. 3	上野原市立病院	(10.4%)

お願い

- 上野原デマンドタクシーは、各地域と中心市街地の間を移動しますので、上野原駅まで行く場合は、路線バス等に乗り換えていただくこととなります。また、乗り合いのため、それぞれの目的地まで時間がかかる場合がありますが、利用者様のご理解ご協力により便利に利用されています。引き続き、利用者様にはお互いの思いやりをお願いいたします。
- 市が実施する公共交通事業は、市民ニーズに対応するために、移動を担っている民間事業者と競合するのではなく、民間事業者を補完する形で利便性を高めるものでなくてはなりません。このため、デマンドタクシーに対してご要望のある「運行の時間帯」や「駅までの乗り入れ」等に関しても、これまで議論した中で現状の地域公共交通に至っております。今後も、持続可能な利便性の高い公共交通を目指し、継続して関係機関等と改善を検討して参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

バス事業者・タクシー事業者は、感染症対策を実施しています。また、公共交通機関を利用する時は必ずマスクを着用して、感染しない、感染させないようにしましょう。